



リフォーム

「電磁波対策専用の珪藻土」を塗ります。

壁の中にシートを張るのが難しいリフォームの場合は、壁の上から「電磁波対策専用の珪藻土」を塗り、そこにアースをつなぎオールアース住宅にします。調湿・消臭効果などもある珪藻土は、電磁波予防だけでなく、心地良い空間づくりにも最適です。部屋の資産価値も高めてくれるので、賃貸経営者の方にもおすすめです。



新築

「電磁波対策シート」を張っていきます。

電気配線が済み、壁をつくる前段階に「電磁波対策シート」を張り、そこにアースをつなぎます。長時間過ごすことになる部屋を中心に施工するケースが多く、費用の目安は新築施工面積に応じて異なりますが、平均して住宅建築の上物費用の約2～3%。これまで全国で2,000棟以上(EM研究所以外を含む)の実績があります。

オールアース住宅にするには
こんな施工をします！

工務店の方
リフォーム会社の方
パートナー
大募集!!

まずはセミナーで
お話を聞いてください！
電磁波は目に見えないからといって
軽視するのは間違い、逆に目に見え
ないからといって不安になり過ぎるの
も間違い。電磁波の良いところは数
値を測る機械があること。問題を調
べ、確実に対処できるものでもある
ので、きちんとした知識を持って電
磁波と向き合っていただければ、快適
な生活を送ることができるのです。
多くの方、特にパートナー企業の方の
協力のもと、電磁波に対する取り組
みの輪は確実に広がっています。怖い
からといって目を背けるのではなく、
しっかりと向き合ってください。本当の幸
せを得ることができるのです。興味
のある方には直接私が伺い、しつかり
と説明・計測を行いますので、まずは
お気軽にご相談ください。



今後の電磁波セミナーにご興味のある方は…

電磁波セミナー

参加費
無料!!

「アーシングとオールアース」

日々の生活の中で体内に溜まった電気をアーシング(放電)する方法をわかりやすく教えてくれます!身体の中に溜まった電気を**身体電圧計**で測定したり、家電から発生する電磁波を測定するデモンストレーションも大好評!お肌の美容対策にもなるという、注目のセミナー♪

日時 5/27(日)・6/24(日)・7/29(日) 10:00~12:00

場所 株式会社EM研究所 3階会議室 ※駐車場完備

対象 携帯電話や家電をお使いのすべての方が対象。お子様連れもOK。新築・リフォームを検討されている方は、施工前に参加されることをおすすめします。

申込方法 前日までの予約制。電話またはFAXにてお申し込みください。FAXの場合は、参加希望の日・氏名・人数・連絡先電話番号を明記してください。

お申し込み
お問い合わせ

0120-309-831
FAX.054-277-0099



こんな方にオススメです!

- 携帯電話が手放せない方 ●オール電化の方
- 小さなお子様がいる方 ●これから家を作る方

好評につき出張セミナーも開催!!

グループで参加したい方は、ご希望の場所に電磁波インストラクターが無料で伺います!お気軽にお問い合わせください。
会場となるお宅は無料測定ができませんよ!



出張セミナーの様子

株式会社EM研究所 静岡県葵区吉津666 TEL/054-277-0221 <http://www.emlabo.co.jp>

電気あるところに電磁波あり

電磁波と上手に付き合っていく方法【連載27回目】

「電磁波のない暮らし」 オールアース住宅にしませんか?

パートナーさん
募集だって!



安心な暮らしを
送りたいよね。



花粉症の人が増えているように、過敏症の人も増えているそうです。

それは身体の変化というよりも、文明の変化に伴う影響なのだと思います。電磁波に悩まされる人もそう。

19世紀後半から加速度的に発達した電気テクノロジーと共に我々の電磁波生活は始まり、

無自覚にも電磁波の影響を受け、不調を感じる方が増えているのです。

そんな目に見えない電磁波との付き合い方、そろそろ考えてみませんか?

危険!!



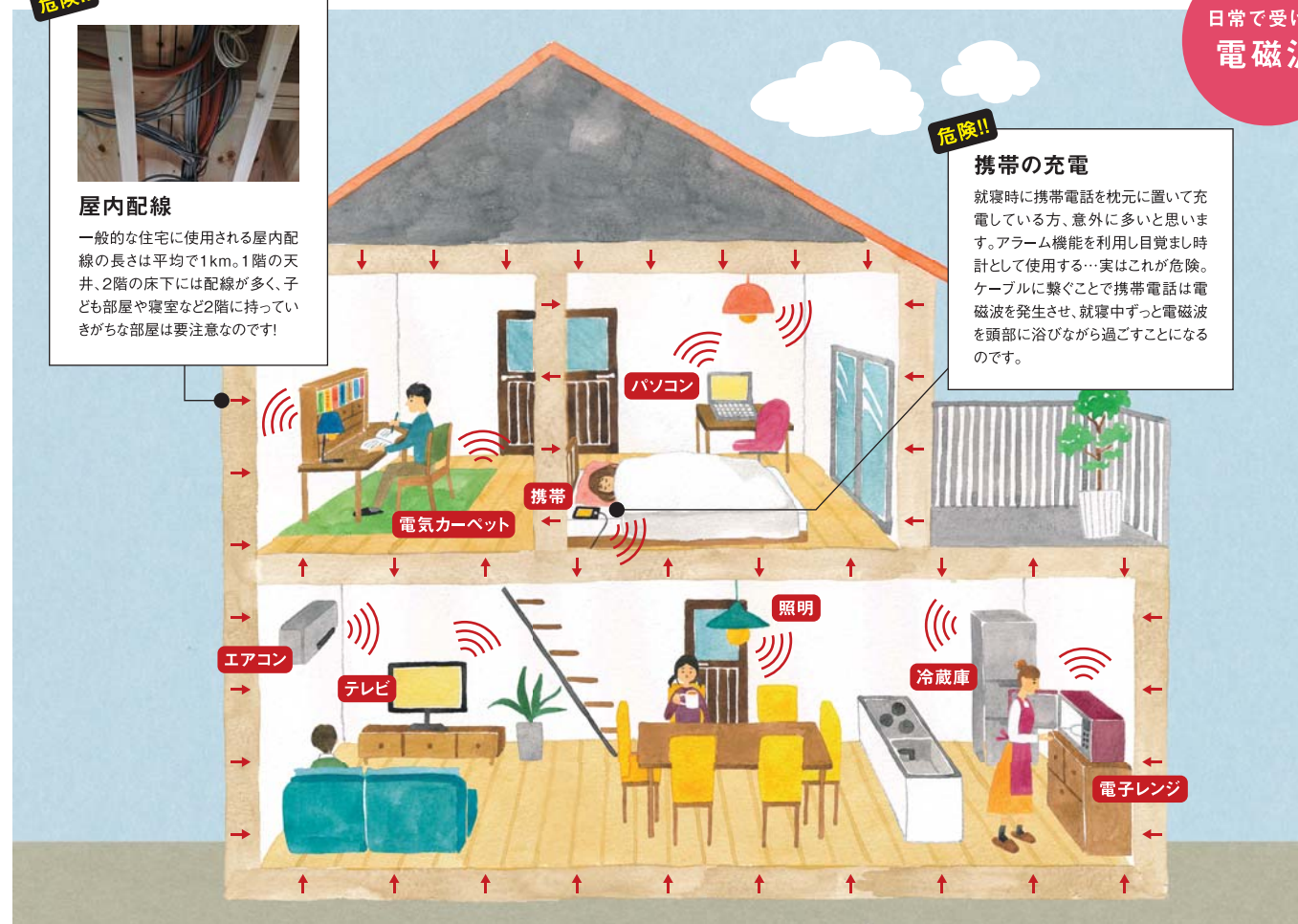
屋内配線

一般的な住宅に使用される屋内配線の長さは平均で1km。1階の天井、2階の床下には配線が多く、子ども部屋や寝室など2階に持っているがちな部屋は要注意なのです!

危険!!

携帯の充電

就寝時に携帯電話を枕元に置いて充電している方、意外に多いと思います。アラーム機能を利用し目覚まし時計として使用する…実はこれが危険。ケーブルに繋ぐことで携帯電話は電磁波を発生させ、就寝中ずっと電磁波を頭部に浴びながら過ごすことになるのです。



日常で受ける
電磁波

電磁波のある暮らし。

電磁波は電化製品を使用した時だけ警戒すればいいのか?答えは否。電磁波には「電場」と「磁場」があり、電化製品のスイッチを入れたら発生する磁場に対して、電場は通電しているケーブルから24時間発生しています。壁の中、床の下、天井の壁の上に屋内配線が通っていれば、それだけで電磁波を受けるのです。

電磁波の安全基準。

では、電磁波はどのくらいの量ならば安全なのか?電場から発生する電磁波の量は、電磁波先進国スウェーデンで25V/mとされています。しかし日本の一般的な家庭の数値はその10倍とも言われています。いくら日常生活の中で健康に気を配っていても、寝床の下に配線が通っていれば、それだけで不調に陥ってしまうかもしれません。

電磁波との付き合い方。

電磁波とはそのまま電気の波。防波堤のように波をシャットアウトする壁があれば大丈夫。しかしそこでポイントとなるのは受け止めた電気を逃がす方法が大事。それが「アース」なのだということです。これから家を建てる方、原因不明の不調に悩む方には特に取り入れていただきたい考え方なのです。